

平成23年度第1回 落合第一地区協議会の概要

日 時	平成23年4月5日(火) 午後7時00分～8時20分
場 所	落合第一地域センター3階 集会室
出席者	委 員 24名 特別出張所: 村山所長、佐藤副所長、新川主査、関口まちづくり活動支援員
協議内容	1. 代表挨拶 2. 新所長挨拶 3. 議 事 1) PTからの報告 2) 平成22年度決算報告について 3) 平成23年度事業計画・予算について 4) 自治基本条例の勉強会について 5) その他の課題について 6) その他
配付資料	①平成22年度第12回落合第一地区協議会次第 ②みどりの風かわら版 第2号 ③平成22年度第12回「ふるさと落合PT」会議概要 ④平成22年度第11回「安全・安心PT」会議概要 ⑤花植え隊新聞

1 代表挨拶

- ・ 東北関東大震災の被災地への支援として、地区協で何ができるかを考えていきたい。
- ・ 第3期も後半に入った。事業計画・予算については熟慮して活動していきたい。

2 新所長挨拶 (村山 透)

- ・ 4/1から、落一出張所長に就任した。これまで同様、事務局としてしっかりとやっていく。

3 議 事

1) 各PTからの報告

◇ 広報PT (配付資料②参照)

- ・ 3/31に、みどりの風かわら版第2号を発行した。

△ 意見1

両面刷りにするのであれば、もう少し厚い紙にした方がよい。

○ 意見1に対する回答

22年度末にかわら版用の紙を13,000枚購入した。それを使い終わったら厚い紙を購入したい。

◇ ふるさと落合PT (配付資料③参照)

- ・ 3/17(木)から、下落合四郵便局で、「昔日のおとめ山公園」をテーマとした写真展示を行っている。4月下旬まで展示する予定。
- ・ 来年度事業としては、「落合の昔を語る座談会DVD」の中で、話に出てきた場所等を落としこんだ町歩きマップを作成したい。現在、どのような地図にするかをPT内で討議中。次回の全体会では、マップをイメージできるように、PT会議で使用している資料マップを配布しながら説明する。また、郵便局での昔日の写真展示を23年度も継続して行いたいので、その為のフレームを20枚購入したい。見積りは以下のとおり。

- ・ マップA3 両面印刷 4色フルカラー @165円 × 3,000部 = 495,000円
- ・ 写真展示用A3アルミフレーム @980円 × 20枚 = 19,600円

■ 質問1

写真展に関するアンケートなどは設置しているのか。していなければ、検討してはどうか。

● 回答1

設置していない。アンケートの設置について、PTで検討する。

■ 質問2

DVD貸出しの宣伝等は掲示してあるのか。

● 回答2

確認する。無ければ何か作成する。

◇ 安全・安心PT（配付資料④参照）

◎ 啓発グッズについて

- ・ 昨年度作成を予定していた自転車前カゴカバーは、予算に見合わなかった為作成を見送る。
- ・ 無灯火防止の図柄で、ポケットティッシュを5,000個購入した。
- ・ LEDライト付ホイッスルキーホルダーは、震災でタイムリーなものとなった。非常に良いものなので、配布をしたいと思っている。配布方法についてご意見を頂きたい。

◎ 来年度事業について

- ・ 無灯火防止啓発キャンペーンの継続
- ・ 小学校の自転車安全教室への協力
- ・ 安全安心マップを、新1年生と、幼稚園、保育園の新入児童、各交番への配布
- ・ 啓発グッズの検討
- ・ 講演会の実施

△ 意見1

ホイッスルキーホルダーは、安全安心マップを新1年生に配布する時に一緒に配布してはどうか。

■ 質問1

家具の転倒防止器具について、新宿区が紹介していると聞いた事があるが、具体的にはどのように紹介しているのか。

● 回答1（事務局）

出張所にチラシを設置している。また、広報しんじゅくにも掲載している。

△ 意見2

チラシを設置してある事を知らない区民は、情報を知る事ができない。もっと区民に情報が伝えられるようにすべき。

△ 意見3

毎年5月に、自転車屋さんが自転車TSマークのキャンペーンをやっているが、それについてのPRをできないでいる。今年はぜひPRしてほしい。

◇ みどり・環境PT

- ・ 震災のため、3月のPT会議を中止にした。

2) 平成22年度決算報告について（事務局）

- ・ 平成22年度の決算については、4月中旬に区に報告する。地区協への報告は、5月の全体会で行う。順序が前後する事をご了承いただきたい。

3) 平成23年度事業計画・予算について（事務局）

- ・ 23年度事業予算の上限は200万円。予算ありきではなく、まず、どのような事業をするかを検討いただき、それにかかる金額を積算いただくという流れでお願いしたい。
- ・ 現時点では、ふるさと落合PTから予算案が提出されている。その分を先に申請する事も可能だが、急ぐものでなければ、全てのPTが出揃ってから全体で申請する事もできる。それについては、本日決定していただきたい。
- ・ 5月の全体会には、今年度の事業計画・予算を決めていただきたいが、難しいようであれば、期限となる6月には決定していただきたい。

<決定事項>

- ・ 予算の申請は、全ての事業計画が出揃ってから行う。

4) 自治基本条例の勉強会について

- ・ 方法論と日程について役員会で検討中。もう少し時間をいただきたい。

5) その他の課題について

- ・ 特になし

6) その他

◎ 全体会の開始時間について（事務局）

現在、節電のため、地域センターの夜間利用を自粛していただいている。地区協全体会は、第一火曜日の19時からが定例となっているが、開始時間についてご検討いただきたい。

【意見】

- ・ 節電に協力する気持ちではあるが、その為に参加人数が減るのであれば、時間を変えるべきではないと思う。
- ・ 夜間利用する団体が地区協だけというのであれば問題があると思う。そうでなければ、開始時間を変えるのではなく、会議時間を短くしたり、蛍光灯を間引きするなど、工夫をしたらよい。
- ・ 地域センターの閉館時間が早くなるのであれば、それに合わせなければいけないと思うが、そうでなければ、仕事を持っている人も出席できる今の時間で開始した方がよい。
- ・ 夏には大幅に電力が足りなくなるといわれている。その時には、会議時間を昼間に動かすなどの対策も必要だと思う。今も電力が不足してはいるが、夏冬ほどではないと思う。季節に応じた対策を検討しておくべき。
- ・ 地区協のあり方を考えるうえでも、多くの人数が出席できる日として土日にした方がよい。また、地区協の会議は、土日でも多くの委員が出席するような魅力ある会でなければならないと思う。
- ・ 実のある会議をするという事を考えたら、自粛ありきはどうかと思う。節電のやり方はいくらでもあるので、会議時間はそのまま、節電の方法を模索したら良いと思う。
- ・ 会議を早く終わらせるのではなく、余裕を持って実のある会議ができ、多くの出席者が望めるという意味でも、土日にした方がよいと思う。

【質問】

- ① 四谷地域センターでは、5月は通常通りの受付をしていたが、どういう事か。
- ② この地域で、どのような地震被害があったのか教えていただきたい。
- ③ 震災があった時と震災後、各町会、地域団体などはどのような活動をしたのか。

【回答】

- ① 要請があった際には、キャンセルになる事をご承知頂いたうえで受付をしているのだと思う。

- ② 大きな被害の報告は無かったが、地震後に地域を見回ったところ、瓦が落ちたり、塀が多少崩れたり、というような事があった。また、地域の方から、傾いている家があるとの通報があった。確認したところ、3cmの傾きがあり、半壊という扱いになった。6cm傾くと全壊になる。
- ③ 民生児童委員は、区の指示で、災害時要援護者に登録している方の安否確認をした。それとは別に、個人的に各お宅を回り、安否確認をした。また、新宿区町連が中心となり、各地域の各町会で義援金を集めてもらい、それを区町連でまとめて寄付するという活動をしている。それとは別に、各町会が独自で義援金を寄付するという事もしている。

<決定事項>

これまで通り開始時間は19時からとする。節電の工夫をし、会議進行をスムーズにする。